

第71回国民体育大会選手選考基準

山梨陸上競技協会 強化委員会

2016. 4. 25

1 国体予選会（国体参加資格）

- ・ 第47回県記録会兼国体選考会
- ・ 第30回小瀬カーニバル兼国体選考会
- ・ 第68回県高校総体兼関東高校予選兼国体選考会
- ・ 第70回県選手権兼国体選考会
- ・ 第30回県高校学年別兼国体選考会
- ・ 第62回全日本中学通信山梨県大会兼国体選考会
- ・ 第71回国民体育大会選考会
- ・ 第67回県中学総体兼国体選考会
- ・ 2016山梨グランプリ1st

上記の予選会に出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる。また、1種目の予選に出場し、代表選手となったものは、予選会に出場しなかった他の1種目にも出場できる場合もある。

2 選考対象競技会（国体選考会を含む）

1) 成年

日本選手権・各地区インカレ・各地区実業団・日本グランプリシリーズ・関東選手権

2) 少年A・B・共通（高校生）

全国高校総体・関東高校・関東選手権

3) 少年B・共通（中学生）

関東中学陸上・全国中学陸上・関東選手権

3 選考基準

1) 国体選考基準記録（有効期限 平成28年4月1日～平成28年8月24日）

長距離3000m、5000m、競歩（平成27年度国民体育大会の最終日翌日
～平成28年度8月24日）

2) 期限内に山梨陸上競技協会強化委員会が設けている国体選考基準記録（A・B）をもって選考する。

- ① 基準記録Aを突破したもののなかから選考する。
- ② 基準記録Aの突破者のなかった種目については、基準記録Bを突破したもののなかから選考する。
- ③ 突破者が複数いる場合は、選考対象競技会の成績等を考慮して選考する。

3) 少年B・共通において中学生を選考する場合は、有効期限までに全国中学ランキング上位または、全国中学大会で上位入賞が期待される記録を出している場合のみ対象とする。（関東中学の結果を重視する）

4) リレー種目の編成に関しては、選考対象競技会の結果を参考に特性を配慮して選考する場合がある。その場合、2名以上の100mでの基準記録B突破を条件とする。

5) 突破者がいない場合は、基準記録と今年度の参加予想選手の競技レベルを調査し選考する場合もある。国体出場の最大枠である29名以下の選考もあり得る。

4 備考

- ・ 国体要項による